

第 1 学年国語科学習指導案

日 時 平成 18 年 9 月 28 日 (木) 5 校時
児 童 1 年 2 組 32 名
場 所 1 年 2 組 教室
指 導 者 工藤 洋子
すこやかサポート 中嶋 芳子

1 単元名
くらべてよもう 「じどう車くらべ」

2 単元について

(1) 教材について

「じどう車くらべ」は、この時期の児童の興味・関心の対象として代表的なものの一つ、自動車を取り上げた説明文である。児童の好きな題材を取り上げ、主体的な理解・表現活動を促す教材構成であると言える。

入学して初めて出会った説明文は、「いろいろなくちばし」であった。鳥のくちばしの特徴を記したこの文章で、児童は説明されている事柄を正確に読み取ることを学ぶとともに、説明文の基本的パターンである「問い 答え」とその文型を学んだ。本教材では、この学習を踏まえて題材に「自動車」を取り上げ、その説明の仕方は「話題・問題提起 問題に対する説明」を、自動車の「しごと」と「つくり」という二つの事柄の因果関係で述べる形をとっている。

この教材学習を通して、楽しい説明文の読みを体得すると同時に、確かな言語能力を身に付けさせたいと考える。

(2) 児童について

前説明文単元「とりのくちばし」では、写真を手がかりにして内容の大体を読み、「問い 答え」の文型を学習し、情報を読み取ることの楽しさを経験してきた。学習後に図鑑に興味をもち、読書する児童が増えたのもその楽しさを味わえたからではないかと考える。

読書全体についても、本を好きな児童が多い。しかし、拾い読みのために内容が読めない児童や集中できない児童もいる。家庭での音読をがんばっている子が多いが練習してほしい子がなかなか継続しないのも関連していると思われる。

視写は、全体的に意欲的にできている。あまり差が出ないように教師の速さに合わせるように気を付けさせている。文中の言葉に着目して身体表現や言い換えをできるようにしてきた。

(3) 指導にあたって

第 1 学年及び第 2 学年の読むことの目標は「書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付きながら読むことができるようにするとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てる。」である。関連する内容としては、「ア 易しい読み物に興味をもち、読むこと。」「イ 時間的な順序、事柄の順序などを考えながら内容の大体を読むこと。」「エ 語や文のまとまりや内容、響きなどについて考えながら声に出して読むこと。」がある。

そこで本教材では、三種類の自動車の「つくり」について視写しながら、「しごと」との関係考えながら内容の大体を読み取らせたい。また、家庭学習にも音読を取り入れ、句読点のほか、語や文のまとまりを意識して音読させたい。さらに、他の乗り物の本などにも興味をもち、図書館や学級文庫などで好きな自動車の本を探し、学習した教材文を参考にして、簡単な文の組み立てを考え、探した自動車の「しごと」と「つくり」を説明する文を書けるように支援していきたい。

3 単元の目標

- ・三種類の自動車について、しごととつくりの関係を考えながら内容の大体を読むことができる。
(読むことイ)
- ・語や文のまとまりを考えながら声に出して読むことができる。(読むことエ)
- ・乗り物の本などに興味をもち、探して読むことができる。(読むことア)
- ・教材文を参考にして、簡単な組み立てを考えて好きな自動車のしごととつくりを説明する文を書く。(書くことウ)
- ・片仮名で書く語を読んだり書いたりすることができる。(言語事項イ(ア))

4 指導計画(10時間扱い)

段階	時間	ねらい	学習活動	具体的評価規準
つかむ	1	・教師の範読を聞いて全体の印象を持つとともに新出漢字と片仮名を字形に気を付けて書く。	・全文を通読し、働く自動車に興味をもつとともに、新出漢字と片仮名の正しい筆順を覚え、読んだり書いたりする。	(言)漢字、片仮名について理解することができる。
	2 本時	・働く自動車について興味をもち、大体的内容をつかむ。	・段落ごとに書かれている内容の大体をつかむ。	(関・読)いろいろな自動車が働いていることを知り、大体的内容をつかむことができる。
たしかめる	3	・問題提起の内容を把握し、これから自動車の何について学習していけばよいのかを読み取る。	これから自動車のしごととつくりについて学習していくことを読み取り、読みの視点をつかむ。	(読)読みの視点(しごと、つくり)を読み取ることができる。
	4	・バスや乗用車のしごととつくりについて読み取る。	・バスや乗用車は、どんなしごとをし、そのためにどんなつくりになっているかを読み取る。	(読)バスや乗用車のしごととつくりについて読み取ることができる。
	5	・トラックのしごととつくりについて読み取る。	・トラックは、どんなしごとをし、そのためにどんなつくりになっているかを読み取る。	(読)トラックのしごととつくりについて読み取ることができる。
	6	・クレーン車のしごととつくりについて読み取る。	・クレーン車は、どんなしごとをし、そのためにどんなつくりになっているかを読み取る。	(読)クレーン車のしごととつくりについて読み取ることができる。
ひろげる	7	・教科書の挿絵を見ながら、はしご車のしごととつくりについて説明する文を書く。	・今までの学習を基に、教科書の挿絵を見ながら、はしご車はどんなしごとをし、どんなつくりになっているか説明する文を書く。	(書)はしご車は、どんなしごとをし、そのためにどんなつくりになっているか自分なりに説明する文を書くことができる。
	8	・学級文庫や図書室で自動車の本を探して読み、自分が好きな自動車を選ぶ。	・自動車の本を探して読み、そのしごととつくり、自動車の特徴などについて書いてみたい自動車を選ぶ。 参 はたらくじどうしゃ1～4	(関)図書館などで自動車の本を探して読み、自分が好きな自動車を探し出すことができる。
	9	・他の自動車のしごととつくりについて説明する文や絵をかく。	・自分が選んだ自動車のしごととつくりについて、説明する文や絵をかく。	(書)自分が選んだ自動車のしごととつくりについて、自分なりに説明する文や絵をかくことができる。
	10	・自分が調べて書いた自動車についてみんなの前で発表する。	・自分が選んで書いた自動車のしごととつくりについてみんなの前で発表する。	(話)自分で書いた文をゆっくりはっきり大きな声で発表することができる。 (聞)友達の発表をしっかり聞くことができる。

5 本時の指導

(1) ねらい

- ・働く自動車について興味をもち、大体の内容をつかむことができる。

(2) 展開

段階	学習内容・教師の働きかけ	期待する児童の反応	留意点 評価 サポート
つ か む 15分	<p>1 学習場面の音読 みんなで一緒に読みましょう。</p> <p>2 題名と挿絵で興味付け このお勉強の題名は何でしたか。 P 92 の挿絵を見ましょう。どんな車があるかな。</p> <p>3 学習課題の確認</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>でてくるじどう車とそのしごとをみつけよう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・一斉読み ・じどう車くらべ ・パトカー、タクシー、トラックなど 	<ul style="list-style-type: none"> ・良い構えに気を付けさせる。 ・くらべ(る)の意味を確認をする。 評1 挿絵の自動車を発表しようとしたか。 ・良い姿勢、良い持ち方に気を付けさせる。 サポート ・しごとの意味を確認をする。 ・課題を書き終わったら、ノートに筆記用具を挟ませる。
た し か め る 27分	<p>4 学習場面の音読 読む人は聞きやすいようにゆっくりはきはき読みましょう。目で読む人は出てくるじどう車を見つけながら読みましょう。</p> <p>5 自力解決 1 にはじどう車が出てきましたか。 2 にはどんなじどう車が出てきましたか。 一緒に書きましょう。 続きは自分の力で書きましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>ひとりべんきょう</p> <p>1 ノートにかいたものをめでよむ。</p> <p>2 わからないことばにせんをひく。</p> <p>3 それぞれのじどう車がどんなしごとをしているのかみつけてかく。</p> </div> <p>6 学び合い 板書を読みましょう。 じどう車の絵を当てはまるところに貼ってください。 バスやじょうよう車はどんな仕事か発表しましょう。 トラックはどんな仕事か発表しましょう。 クレーン車はどんな仕事か発表しましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・順番読み ・出てきません。 ・バスや乗用車 ・バス、じょうよう車の視写 ・トラック ・クレーン車 ・挿絵を黒板に貼る。 ・人を乗せて運ぶ仕事です。 ・荷物を運ぶ仕事です。 ・重い物をつり上げる仕事です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・意味段落で読ませる。 ・口の開け方に気を付けさせる。 ・ノートを開かせる。 サポート 評2 自動車の名前を書くことができたか。 書けないでいる児童へのサポート 評3 仕事を読み取り、発表しようとしたか。

	<p>1 から 4 を二つに分けましよう。 どうしてそのように分けることができるのですか。</p> <p>2、3、4 を二つに分けましよう。 どうしてそのように分けることができるのですか。</p>	<p>・ 1 と 2、3、4</p> <p>・ 2、3、4 はじどう車が出てくるけど 1 には出てこないから。 ・ 2、3、4 はじどう車が出てきて 1 は聞いている文だから。</p> <p>・ 2 と 3、4</p> <p>・ 2 は人を乗せ、3、4 は物を載せるから。</p> <p>・ 2、3 と 4 ・ 2、3 ははこぶしごと、4 はつりあげるしごと</p>	<p>・ 問いかけの文に着目させる。 ・ 意味段落 1 は書き出しの文であることを指導する。</p> <p>・ 何をのせるかについて着目させる。</p> <p>・ このように分けた児童がいてもなぜこのように分けたのか理由も話せることができたなら、認めるようにする。</p>
ひ ろ げ る 3分	<p>5 まとめ まとめの音読をする。</p> <p>6 次時の予告 1 について詳しく学習します。自動車の名前はなかったけど、そのかわり、どんなことが書いてあるんだろうね。</p>	<p>・ 一斉読み (板書、教科全文)</p>	

(3) 具体の評価規準

具体の評価規準と支援の手立て			
働く自動車について興味をもち、大体の内容をつかむことができる。	A		B
	<p>評 1 挿絵の自動車を発表しようとしたか。</p> <p>評 2 自動車の名前を書くことができたか。</p> <p>評 3 仕事を読み取り、発表しようとしたか。</p>	<p>評 2 自動車の名前を書くことができたか。</p>	<p>支援の手立て</p> <p>自動車の名前が書けないでいる児童には、書いてある部分を一緒に探したり、指を指したりしながら見つけさせ、書かせるようにする。</p> <p>板書を見ながら視写させる。</p>

(4) 板書計画

じどう車くらべ

でてくるじどう車と
そのしごとをみつけよ
う。

1 (かきだし)

挿絵
2 バス
じょう
人・う
はよう
はこう
ぶ車

挿絵
3 トラック
もの・ク
はこ
ぶ

挿絵
4 クレーン車
もの・つり
上げる